

シングルセル解析セミナーのお知らせ

演者：Science & Technology Advisor, 10x Genomics
雨貝 陽介 (DVM, PhD) 氏

日時：令和4年10月26日（水）17:00～18:00

開催方法：オンライン開催（Zoom）

申込：下の事前申込フォームよりお申し込みください。



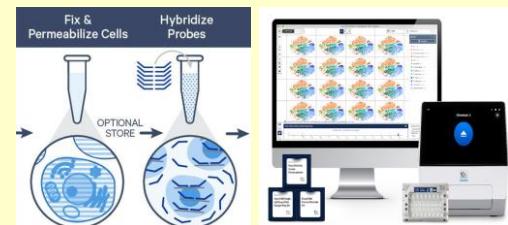
事前申込フォームQRコード
(締切：令和4年10月25日（火）13:00)

締め切り後、入力いただいたメールアドレスに
説明会のリンクをお送りいたします。

シングルセル解析は、ヘテロな細胞集団で構成される組織を解析するツールとして注目を集めています。複雑な生物学的システムや疾患を理解するには、多様な細胞種や重要な相互作用に関して、複数のレベルでの深い知識が必要ですが、従来のシングルセル解析では同一の細胞から得られる分子生物学的情報は限られていました。Chromium Next GEMテクノロジーは全トランск립トーム解析で細胞の表現型を調べることに加え、同一細胞から細胞表面タンパク質、免疫クロノタイプ、抗原特異性、クロマチンアクセシビリティなど、様々な次元から細胞活動を捉えることができます。

また新しく販売されました fixed RNA profiring Kit を用いることで、固定した組織からもシングルセル解析が可能となり、細胞分散が難しい手術検体などからのシングルセル解析も容易にできるようになりました。
これらの技術をご紹介いたします。

本セミナーでは、凍結組織やFFPEの組織切片の全トランск립トームを、位置情報を残した形でマッピングすることができる 10x Genomics 社の Visium Spatial 製品についても原理や解析ソフトをご紹介します。



＜お問合せ先＞

医科学研究支援部門 内線：5179

MAIL: ikagaku-support[@]m.ehime-u.ac.jp

（※[@]を半角のアットマークに置き換えてください。）